

8月12日：VN指数は再び反発

VN指数は0.46%高の846.92ポイントで水曜日の取引を終えた。金価格が下落を続け、銀行各社が金利を低水準に維持するように指示されたことを受けてだった。

ホーチミン取引所のVN指数では205銘柄が上昇し180銘柄が下落した。出来高はわずかに増加し売買代金にして4.5兆ドンであった。先月の平均と同程度であった。

再び上昇したことで、直近8営業日で7回目の上昇となった。前日は0.01%だけ下落をしていた。

アナリストはいくつかの都市で社会隔離策が課されている中で収入源となる資産を投資家が求める動きから指数が押し上げられていると語った。

直近5営業日の金価格の暴落が株式市場をより魅力的なものとしていると語る。先週金曜日に6240万ドンの高値を付けてから昨日の午前中の5147万ドンまで17.5%ほど下落している。

バオベト証券によると、ベトナム国家銀行の利下げについても語っている。新型コロナ対策のための利下げについての指示を出した。

水曜日にVN30指数は0.49%高となった。18銘柄が上昇し8銘柄が下落した。

軍隊商業銀行(MBB)、BIDV銀行(BID)という国営銀行2行はそれぞれ2.1%、1.8%高となった。ベティンバンク(CTG)、ベトコムバンク(VCB)はそれぞれ0.9%高、変わらずだった。

ペトロリメックス(PLX)、ペトロベトナムガス(GAS)、ペトロベトナムパワー(POW)という3社はそれぞれ1.8%、1.7%、1.5%上昇し指数を牽引した。

午後3時43分時点でブレント原油価格は1.03%高の44.96ドルで取引されている。WTI原油先物は1.13%高の42.08ポイントで取引を終えた。

その他、大きく上昇したのはVPバンク(VPB)(+1.2%)、FPTコーポレーション(FPT)(+1.1%)、テクコムバンク(TCB)(+1%)、ベトジェット航空(VJC)(+1%)などであった。

一方、不動産の FLC ファロス建設 (ROS) とカンディエンハウス (KDH) はそれぞれ 2.6%、1%安となった。

フーニュアンジュエリー (PNJ) も 0.9%安、マサングループ (MSN) も 0.7%安、ビンググループ (VIC) も 0.1%安であった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.17%安、UPCoM 指数は 0.46%高であった。

外国人投資家は売り越しを続けた。980 億ドンを売り越した。VHM、NVL に売りが集まった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。